



ロックン

東北6県研究所

お見立て会 2019

別解を、 東北からうみだそう。

東北ダイバーシティと別解のお酒の流儀

平素は格段のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。今年5月から活動をスタートした東北博報堂のシンク & アクトタンク「ロックン」は、宮城大学・高山ゼミと連携し、約半年の時間をかけて東北という客体を見つめ直してきました。今回のお見立て会では、常識や固定観念を取っ払うことで見えてきた「東北の多様性」をテーマに発表を展開するとともに、東北の代名詞ともいえる「お酒（飲み会）」の新しい楽しみ方を学生たちとご提案いたします。

これまで正解とされてきた手法や考えが通用しにくい今という時代。多様性に満ちた東北だからこそ「別解」という新たな価値を生み出していけないのではないかと私たちは考えます。ぜひ、本発表にご来場いただき、東北をあらたに見立てる時間を一緒にできれば幸いです。

株式会社 東北博報堂
代表取締役社長
香中 峰秋

ロックン 所長
加勇田 亮二

会場 せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア

日時 11月27日(水) 16:30~18:00 参加無料

※参加ご希望の場合は、別添の申込書にご記入のうえメールまたはFAXにてお申込みくださいますようお願いいたします。

プログラム

第1部 #東北を、もっと、おもしろがってみる。

私たちロックンが大事にしている「東北を、もっと、おもしろがってみる」というスタンスから東北を眺めた時にどんな景色が現れたのか。ロックンのミッションやアプローチを解説しながらプレゼンテーションいたします。



第2部 #居酒屋ロックン、開店!

宮城大学・高山ゼミの学生たちと、独自の視点で東北6県を考察。そこから見えてきたユニークな特徴や県民性をヒントに新しいお酒の楽しみ方を、簡単なワークショップやアトラクションを交えながらご提案いたします。

※少量ではありますがお酒のご提供がございます。

※ノンアルコール飲料も用意いたしますのでお酒が飲めない方でもご参加いただけます。



ロッケン初めてのお見立て会！
当日の発表内容を少しだけ紹介します！



ロッケンとは

「東北を、もっと、おもしろがってみる。」
その思いやロッケンに共鳴し、
活動を共にする仲間たちを紹介します！



東北は未来の主役になれるってホント？

「別解は辺境から生まれる」
「GROWからTHRIVE（新しい成長観の浸透）」
「東北ダイバーシティ」
東北がもっとおもしろいことになる
3つの理由を説明します。



「東北の人々をおもしろがってみる」

東北をおもしろがってみるためには
まずはジブンたちをもっとおもしろがってみよう。
ということで各県の「県民性」を新たに見立てます！



東北らしいお酒の楽しみ方、はじめよう！

独自に見立てた県民性をもとに、
東北らしい新たなお酒の楽しみ方を学生と開発。
試作品やアトラクションなどを通して
味わっていただきます！

今回は「東北の人々とお酒」がテーマですが、
考え方やアイデアは他の分野でも活かしていただけるはずです。
皆様のお越しを心よりお待ちしております。

東北の別解を。東北から別解を。私たちと生み出しましょう！